

第41回 中国新聞社旗少年少女親善球技大会実施要綱

1 目的

子どもの健全育成を図るための一環として余暇を善用し、スポーツを通じて地域組織のリーダー養成を図り、各学区の交流と親善を深めることを目的とする。

2 実施のねらい

- (1)子どもの自発的、自主的な活動を助長する。
- (2)子ども会活動の歴史的発展の中でさらに集団の向上に寄与するとともに、ひとりひとりが集団の中で自己を正しく生かすことに努める。
- (3)勝敗にこだわることなく、家庭、学校、社会が協力して青少年教育の一層の振興を目指す。

3 主催

福山市子ども会育成協議会 中国新聞備後本社

4 後援

福山地区ソフトボール協会 福山市 福山市教育委員会

5 実行委員会事務局

大会の円滑な運営を図るため、福山市子ども会育成協議会事務局（TEL 9 2 6 - 1 4 5 2）に実行委員会事務局を設置する。

6 予選会日時

2019年3月3日（日） [順延 3月10日（日）]

受付 8:00完了 整列入場開始 8:10

開会式 8:30 試合開始 9:00

◎ =開閉会式会場

場 所

第1会場 ◎福山市駅家運動公園 (ソフト) ※順延会場変更無し
(フット)

第2会場 ◎福山市立新涯小学校 (フット) ※順延会場変更無し
福山市新涯四丁目公園 (ソフト)

第3会場 ◎竹ヶ端多目的グラウンド (ソフト、フット) ※順延会場変更
福山市沼隈運動場

第4会場 ◎福山市立旭丘小学校 (ソフト) ※順延会場変更無し
福山市立引野小学校 (フット)

7 決勝大会日時

2019年3月10日(日) [順延 3月17日(日)]

受付 8:00完了 整列開始 8:10

開会式 8:30 試合開始 9:00

場所 ◎福山市沼隈運動場 (ソフト・フット) ※順延会場変更無し

8 球技種目

少年の部 (少女の参加は4名まで可) … ソフトボール

少女の部 (少年の参加は不可) … フットベースボール

9 参加出場資格および人員

(1)大会開催の年度の5年生以下とし、申し込み期日までに福山市子ども会育成協議会に登録し、全国子ども会安全共済会に加入している各学区子ども会員であること。

ただし、2学区の連合チームを結成してもよいものとする。なお、連合チームを結成する学区は、別紙出場資格承認届書を1月18日(金)までに提出して申し込み期日までに承認を受けることとする。

(2)1チーム20名以内とし、責任者1名、監督1名、コーチ2名を加えることができる。

(3)少年の部においては、少女が同時に出場できる人数は4名までとする。

10 決勝大会出場

各会場 上位4チーム (別紙決勝トーナメント表参照)

11 出場申し込み期日および場所

(1)申し込み期日は、1月18日(金)「厳守」。申し込みは別紙様式による。当日までに申し込みのない時は出場資格を失う。なお、選手名簿は1月23日(水)までに提出すること。予選会受付までは変更可能ですが、予選会受付以降の選手名簿の変更はできないものとする。

(2)申し込み場所は、本大会実行委員会事務局とする。

12 表彰

決勝大会の1位チームに優勝旗・賞状および副賞、2位チームに楯・賞状および副賞、3位チーム(2チーム)には賞状および副賞を贈る。予選会の参加者には参加賞を贈る。

13 実施要領

(1)試合はトーナメント方式とする。

(2)試合は少年の部は2018年度日本ソフトボールオフィシャルルールに準ずる。

少女の部は福山市フットベースボール規則による。

(3)審判員は福山地区ソフトボール協会、福山市子ども会育成協議会に一任する。

(4)試合の組み合わせは、2月2日(土)午後7時から福山市人権交流センター「ホール」において各チーム責任者会議を開いて決定する。当日各学区責任者、監督、選手代表男女各1名出席のこと。(各会場で予選トーナメントに不公平が生じた場合、会場を移動しての抽選を行う場合があります。)決勝大会の組み合わせは別紙決勝大会トーナメント表の通りとする。

- (5) ソフトボールの使用球は文部科学省基準教育用2号とし、バットは規定のグリップの巻いてある検定済みのものを使用のこと。ベースについては、ダブルベースを採用する。
フットベースボールは、ゴム製単色、ドッジボール教育用2号とする。ベースについては、ダブルベースを採用する。
試合球はソフトボール・フットベースボールとも主催者で準備する。
- (6) 靴は、少年の部は運動靴またはソフトボールシューズ（金具の無い物）とし、少女の部は運動靴（布製、裏底は薄いゴム製もしくはスポンジの薄いもの）を使用のこと。
- (7) ソフトボールの打者・走者・次打者・ランナーコーチは必ずヘルメット（両耳付）を着用することとし、捕手はヘルメット・スロートガード付きマスクとレガース及びプロテクターを必ず着用すること。
- (8) ベンチは若番を一塁側とする。
- (9) 抗議は監督しかできないものとする。
- (10) グラウンドルールについては試合開始前に会場責任者と会場責任審判長が協議し、両チーム監督に通告する。
- (11) 出場資格違反その他試合の公正を害する不都合があった場合は失格することがある。
- (12) 試合の進行状況により試合開始の予定時刻を繰り上げて開始することがある。
- (13) 試合開始の予定時刻30分前までに集合の上、出場メンバー表は試合を行なうコートに、ソフトは4部、フットは3部を提出すること。
- (14) 試合は7回又は、50分を超えて新しい回に入らない。ただし、コールド制を採用する。ソフトボールは5回以後7点差でコールドとする。フットベースボールは5回以後10点差でコールドとする。
ただし、延長の場合は時間内8回までとし、同点の時は抽選とする（決勝大会の優勝戦はコールド制を採用しない）。
尚、抽選の時に責任審判の指示に従わない行動があった場合抽選結果が変更される場合がありますので、必ず責任審判の指示に従ってください。
- (15) フットベースボールの試合成立は4回、または30分経過後の時点で成立とし、得点状況に応じて勝敗を決めるものとする。
天候及び日没コールドゲームについて、ソフトボールは3回が終了しているか30分を経過しているかどちらかの条件を満たせば成立とする。
- (16) ソフトボールは、予選会において敗者チームから2名を次試合の審判員として選出するものとする。（但し、各コートの1試合目は、2試合目の両チームより各1名選出するものとする。）
フットベースボールについては、予選会において勝敗にかかわらず、次試合の審判員として3名（敗者チームから2名、勝者チームより1名）を選出するものとする。（但し、各コートの1試合目は、2試合目の両チームより3名選出するものとする。）
また、決勝大会において敗者チームから2名を次試合の審判員として選出するものとする。（但し、選出は4試合目までとし、各コートの1試合目は、2試合目の両チームより各1名を選出するものとする。）

14 その他

- (1) 試合中出場選手が傷害を受けた場合、全国子ども会安全共済会の適用を受ける。当日、傷害が発生した場合は、各学区責任者は各会場の責任者へすみやかに報告すること。
なお、主催者は全国子ども会安全共済会の適用範囲内においてその責を負うものとする。
- (2) 用具は各チームで持参のこと。
- (3) 服装は少年（長ズボン半袖シャツ以上）、少女（体育の服装）とする。
- (4) 胸部にチームを示すゼッケン、背部に背番号をつけること。ジャンパー、ウィンドブレイカー等を使用する場合も同様とする（安全ピンは使わないこと）。
ジャンパー、ウィンドブレイカー使用については、少年の部は会場責任審判長の指示において打者を除く攻撃側のみ着用可能、少女の部は全て可能とする。
背番号については、少年の部・少女の部とも背番号は1番～99番とし、なお少年の部の主将は10番、監督は30番、コーチは31番・32番とする。
- (5) 試合当日に学区旗を持参のこと。
- (6) 当日試合の可不可は午前6時の時点で判断する。
- (7) 会場における用具を使った練習は禁止とする。ただし、インターバル内で、球場内において次試合チームの選手のフィールディング練習（5分間）は認めるものとし練習終了後、両チームでグラウンド整備をすること。（各チームでコートブラシは持参のこと）
尚、球場、コート外での用具を使用した練習が現認されたチームについては「失格」とする。
（現認は大会役員または審判員とし、大会会場責任者と会場責任審判長、主催者で協議し失格処分を言い渡します。）
- (8) フットベースボールについては、相手投手の投球練習に合わせてベンチ内での空蹴り練習は禁止とする。
- (9) 応援者は、両チームのベンチからコートテントまでの応援及びカメラ、ビデオ等の撮影は禁止とする。

<備 考>

雨天の場合の連絡先 大会本部

協議会会長	◎岡本 康成	Tel 090-3743-0908
協議会副会長	笹木 秀雄	Tel 090-3745-8560
協議会副会長	江種 久治	Tel 090-1185-0089
協議会副会長	田口 伸二	Tel 090-7546-7452
事務局長	桑田由紀人	Tel 090-4575-2436

第1会場

協議会副会長	◎江種 久治	Tel 090-1185-0089
指導部委員(理事)	梁瀬三千生	Tel 090-5379-8311
指導部委員(理事)	山本 強	Tel 090-6419-9993
第6ブロック長	板岡 祐	-----

第2会場

協議会副会長	◎田口 伸二	Tel 090-7546-7452
指導部副部長	重元 弘正	Tel 090-1014-3348
指導部委員(理事)	和田 知久	Tel 090-8245-6770
第1ブロック長	松浦 郁子	-----

第3会場

協議会会長	岡本 康成	Tel 090-3743-0908
協議会副会長	◎笹木 秀雄	Tel 090-3745-8560
指導部委員(理事)	福井 暢之	Tel 090-7545-6265
指導部副委員長	広瀬 文俊	Tel 090-9413-5667
第9ブロック長	池之上麻衣子	-----

第4会場

事務局長	◎桑田由紀人	Tel 090-4575-2436
指導部副部長	浜田 久敏	Tel 090-1354-2050
指導部副部長	塩川 一男	Tel 090-2095-1319
第3ブロック長	天野 恭子	-----

福山地区ソフトボール協会

理事長 ◎坂本 一明 Tel 090-3179-1781

大会運営に御協力ください！！

大会会場の駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせのうえ参加してください。
なお、会場周辺における違法駐車，指定場所以外の場所への駐車は絶対にしないでください。
また、ごみは必ず会場へ残さず、持ち帰ってください。
会場内での練習による事故が相次いでいます。会場内では絶対に練習をしないでください。

車上荒らしにご注意を！！

車には必ず鍵をかけ，車内には貴重品を置かないようにしましょう。
車輦内に子どもだけを残さないで下さい。

大会進行順序(予定)

1 受付 8時00分 完了 整列準備 8時10分

2 選手整列 8時30分 抽選番号順

3 開会式

- ① 整列終了
- ② 開会のことば
- ③ 国旗, 子ども会旗, 中国新聞社旗 掲揚
- ④ 優勝旗, 準優勝楯返還 (決勝大会のみ)
- ⑤ 大会会長あいさつ (中国新聞備後本社)
- ⑥ 来賓祝辞 (福山市市民局まちづくり推進部)
- ⑦ 担当学区校長あいさつ (担当学区校長)
- ⑧ 競技上の注意 (審判長)
- ⑨ 選手代表宣誓

第1会場 抽選番号1番
少年 学区 ()
少女 学区 ()

第2会場 抽選番号1番
少年 学区 ()
少女 学区 ()

第3会場 抽選番号1番
少年 学区 ()
少女 学区 ()

第4会場 抽選番号1番
少年 学区 ()
少女 学区 ()

決勝大会 第3会場の A
少年 学区 ()
少女 学区 ()

⑩ 選手退場

4 始球式 9時00分 (移動のある会場は、準備ができ次第)

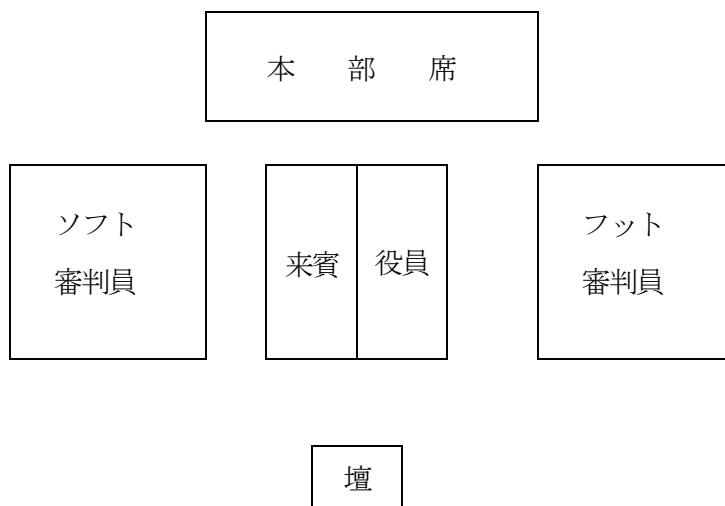
5 閉会式

- 1 整列終了 決勝大会の番号抽選 (予選会のみ)
(以降決勝大会のみ) 成績発表 賞状・優勝旗・準優勝盾・賞品授与
- 2 国旗, 子ども会旗, 中国新聞社旗 降納
- 3 閉会のことば 解散

注 意 事 項

- 1 受け付けは8時00分までに終えて、下記の開会式整列図の位置に集合すること。
- 2 予選会の国旗、子ども会旗、中国新聞社旗を持つ代表を少年の部の抽選番号の順番でチームから出すこととする。その内訳は、国旗（ ～ ）は少年、中国新聞社旗（ ～ ）は少女、子ども会旗（ ～ ）は少年、（ ～ ）は少女とする。決勝大会については別途決定する。
- 3 予選会は整列ができれば、呼笛（ホイッスル）の合図とともに一斉前進を開始する。
- 4 決勝大会は入場整列ができれば、呼笛（ホイッスル）の合図とともに入場行進を開始する。
- 5 選手宣誓は、予選会は各会場の男女とも抽選番号1番学区とする。決勝大会は第3会場のAチームが行う。このとき、各学区の子ども会旗を持つ代表は、この二人を半円形に囲むこと。
- 6 国旗、子ども会旗、中国新聞社旗は整列後ただちに掲揚台に行くこと。
- 7 開会式終了後の退場は、指導者の指示により駆け足で行うこと。

開 会 式 整 列 図



（ 予選会は、少年の部の抽選番号順 ）

…… 6 4 2 1 3 5 ……

（ 決 勝 大 会 の み ）

(少年の部の抽選番号)	昨 年 度	昨 年 度	昨 年 度	昨 年 度	(少年の部の抽選番号)
…… 6 4 2	少 女 準 優 勝 学 区	少 女 優 勝 学 区	少 年 優 勝 学 区	少 年 準 優 勝 学 区	1 3 5 ……
	（ 手 城 学 区 ）	（ 川 口 学 区 ）	（ 手 城 学 区 ）	（ 緑 丘 学 区 ）	

第41回中国新聞社旗少年少女親善球技大会 会場別学区一覧表

会 場	学 区 名
第1会場	服部学区 駅家学区 駅家西学区 駅家東学区
	宜山学区 加茂学区 御幸学区
	有磨学区 福相学区 新市学区 網引学区
	戸手学区 神辺学区 湯田学区 道上学区
	15学区

会 場	学 区 名
第2会場	南学区 霞学区 多治米学区 川口学区
	曙学区 光学区 箕島学区 新涯学区
	川口東学区 東学区 西学区 深津学区
	樹徳学区 旭学区 桜丘学区 久松台学区
	16学区

会 場	学 区 名
第3会場	泉学区 津之郷学区 赤坂学区 瀬戸学区
	熊野学区 水呑学区 高島学区 鞆学区
	山手学区 明王台学区 松永学区
	今津学区 神村学区 本郷学区 金江学区
	柳津学区 藤江学区 東村学区 能登原学区
	千年学区 山南学区 常石学区 内海・内浦学区
	23学区

会 場	学 区 名
第4会場	手城学区 引野学区 旭丘学区 長浜学区
	大津野学区 野々浜学区 伊勢丘学区 緑丘学区
	蔵王学区 千田学区 春日学区 坪生学区
	幕山学区 日吉台学区 大谷台学区
	15学区